

生徒総会

5月6日（金）に生徒総会が行われました。生徒会役員、各委員会の執行部がそれぞれの目指す西原中を実現するため、活動方針や年間計画について全校生徒で審議を行いました。リモートでの生徒総会は難しい部分がありましたが、第3、4号議案を含めた活動の方針がすべて承認されました。



体育大会を振り返って

～各リーダー長から～

青団副団長 西喜 千晴

体育大会を振り返って、僕は練習の過程から本番まで全てが大切な思い出となりました。最初は皆声を抑えていましたが、本番が近づくにつれ、全員が本気になってくれました。整列も呼びかけに素早く応じてくれて、早く並ぶことができました。結果は負けてしまったけど、団関係なく全校生徒一丸となって本気で取り組むことができ嬉しかったです。この青団で副団長ができたことが最高の思い出です。

黄団副団長 増田光之介

僕は、全体練習が始まった当初、皆整列の速さや返事が足りないと思っていました。しかし、体育大会が近づくにつれ、皆が気持ちを高め、団としても一つにまとまり、全校としても成功に向けて一つになっていたと思います。体育大会本番では、各団が優勝に向けて精一杯頑張ったことで成功させることができました。これからクラスマッチなどがあるので、体育大会でできたこと以上のことをやって、頑張っていきたいと思います。



ソーラン節リーダー長 渡邊綾斗 林遼一

今回の体育大会でソーラン節リーダーとして1・2年生をまとめることを頑張りました。最初は指示が通らなかったこともありましたが、3年生が協力することでだんだん1・2年生をまとめることができるようになりました。そのおかげで本番は今までで一番いいソーラン節にすることができました。

ダンスリーダー長 上村沙希 井芹涼菜

リーダー長という立場にたち、全体を動かすことはとても難しく、責任感を感じながら過ごした一ヶ月でした。ダンスリーダーと何度も話し合い、ぶつかることもありましたが、最後は皆で楽しく踊ることができたと思います。この経験を通して、たくさんのことを学ぶことができました。皆にとって楽しい思い出になっていることを願います。

広報リーダー長 三浦友実 山野龍太郎

私達は、広報リーダーとして団旗制作に取り組みました。今回、団旗を四枚制作するということが大変でしたが、皆と協力し、完成させることができました。その団旗によって、それぞれの団の士気が上がったと感じる場面もあり嬉しく思いました。体育大会に向けて皆で頑張れて良かったし、本番もとても良い体育大会になりました。



生徒会役員から

5月は生徒総会、体育大会など多くの生徒にとって忙しい月となりました。多くの場面で執行部を中心に積極的な行動が見られてとても良かったと思います。これから3年生にとって最後となる行事が多くなります。1、2年生の皆さんは3年生の姿を見て、聞いて学び、来年度以降の西原中のため自分にできることを考えて学校生活を送りましょう。

生徒会役員 東知郎